

ボーイスカウトぐんま

2019年1月 日本ボーイスカウト群馬県連盟



第16回ぐんまカフラリーが11月11日本田市のぐんまこどもの国で開かれ、カフスカウト達380人が集まりました。「飛べ 筋斗雲!!」のテーマのもと、悟空からの手紙を受け取ったカフスカウトが、組員みんなで、7つのDBを手に入れるために、ドラゴンボールのキャラクターと一緒にゲームにチャレンジしました。

同時開催のアウトドアゲーム体験会には一般の子ども達100人以上が参加しました。



真のサイヤ人を目指せ

なかまのしるし



明和だいこ いなずま会
の太鼓のアトラクション



高野山真言宗
華敷山補陀落院
しだれ桜の



慈眼寺

〒370-0026
群馬県高崎市下滝町 19
TEL 027-352-8365
FAX 027-352-8470



第17回日本スカウトジャンボリー

平成30年8月4日～10日(6泊7日) 石川県珠洲市蛸島町「リふれっしゅ村鉢ヶ崎」



山王タウンクリニック
内科 院長 伊藤 克彦
前橋市山王町1-23-32 TEL 027-267-1130

写真/動画撮影・Webサイト作成
渡辺システムズ
watanabe@mail.wind.ne.jp 090-1050-9221 027-353-1397

ぼーいすかうとぐんま No.1 発行:日本ボーイスカウト群馬県連盟
群馬県前橋市荒牧町2-12 E-mail:office@scout-gunma.jp TEL:027-232-7620

富士章

太田第5団 ベンチャー隊 一ノ瀬皓太

富士を目指している時に、自団である太田五団が六十周年を迎えたので、自分にも団のために何かできないかと考え、団歌を作るという企画を立てさせていただきました。曲を作るのは初めてで、団のイメージに合ったメロディーや歌詞の制作が難しかったです。専門分野の探求だったので楽しく出来ました。また、富士章を頂いた時は達成感が凄かったです。今後は、富士スカウトとして今までの経験を後輩たちに伝えていきたいと思っています。

太田第5団 ベンチャー隊 岡本遼太

富士章の取得に努めて良かった点は様々な新しい活動に挑めたことです。例えば富士野営の様な過酷なキャンプやプロジェクトの発展途上国でのボランティア活動等は富士章取得という「きっかけ」がなければ参加する機会はなかったでしょう。おかげで私は世界の貧困や自分に未熟さなど普段は目に見えないものに気付くことができました。来年からは医学留学を行います。現地でもスカウト精神に基づいて生活していきたいと思っています。

隼章

桐生第5団 ベンチャー隊 吉田梓

私が隼章を取得する過程で一番印象に残っているのは日韓スカウト交歓プログラムへの参加です。全国のスカウトや韓国スカウトからたくさんの刺激を受け、その後のスカウト活動へのモチベーションに繋がりました。私が隼章を取るのにあたり、様々な面からサポートしていただいた、たくさんの人に感謝しながら、これから次の目標に向かって精一杯活動していきます。

桐生第5団 ベンチャー隊 植竹美友

今回の隼章取得を通して、色々なことを知ることが出来ました。スカウト技能では、リーダーではなく自分達でキャンプを企画し、実行するというベンチャースカウトならではの事をすることが出来ました。信仰では、お寺の方のお話を聞き、宗教に対する思いを改めて考える機会となりました。また、日本人と宗教の密接な関係を知ることができ、とても勉強になりました。技能章の中でも炊事章の取得では、キャンプの場を生かし調理を行い、かまどを作り、衛生面に関していつも以上に気を付けたりと、目標をきちんと定めたキャンプを行うことが出来ました。成長と貢献では、ITパスポート試験の取得に至るまでの計画、報告書を作成し自分の力をつけることが出来ました。隼章取得の経験を生かし、これから先のボーイスカウト活動では積極的に活動して行きたいと思っています。

桐生第5団 ベンチャー隊 田島伶実

私は、隼章を取得する課程の中で、記録することの重要性をよく知ることが出来ました。私は、日頃から物忘れが多く、人から聞いたこともすぐ忘れてしまうことがあります。なので、メモをし、忘れないように記録する習慣を身につけようと思いました。私が隼章を取得することができたのは、リーダーや仲間、家族に支えてもらったからだと思っています。感謝の気持ちを忘れずに、これからも活動していきたいです。

菊章

館林第1団 ボーイ隊 稲田愛音

菊章を取るのにあたって一番苦労した事は面接です。団の指導者以外の方から面接を受けるのは、生まれて初めての経験だったので、とても緊張して大変でした。面接の後、体の力が抜けてしまったことを覚えています。今までのバッジは進級しても色が変わるだけだったのですが、菊章のバッジは菊の花が描かれていてとてもカッコよくて感動しました。これからカッコいいバッジに似合うカッコいいスカウトになれるよう頑張ります。

桐生第5団 ベンチャー隊 半田尚

私が菊章を取って一番感じたことは、達成感です。菊章は私のスカウト活動の中の大きな目標のひとつでした。カブスカウトから入隊しボーイ、ベンチャーと参加してきましたが、この目標を持ったのはボーイ隊に上進して菊スカウトを見て凄と思った時です。リーダーの方が進級出来る様に色々な指導をして頂きボーイ隊で1級まで上進できました。ベンチャーに上進し菊章を取得する事が出来た時はとても嬉しく達成感がありました。途中で、新進歩に変わり大変な事も有りましたが遣って来て良かったなと思います。それと、今まで指導をして頂いたリーダーの方々に感謝の思いでいっぱいです。菊章取得では沢山の経験といろいろ考えることができた貴重な体験ができました。

前橋第1団 ベンチャー隊 樹下真子

菊章は小さい頃から私の憧れで、この度菊章を取ることができたことはとても嬉しいです。ボーイスカウトでは、そこでしか経験できない技能や体験を沢山させていただきました。その一つ一つは難しいものではありましたが、隊長の優しいサポートや仲間との協力で楽しく行うことができました。ボーイスカウトの魅力は人との関わりだと思います。菊章を取ったからといって驕らず怠けず日々の生活を大切にできる。そんなスカウトを目指してスカウト活動を楽しみたいです。

前橋第3団 ボーイ隊 中村拓巳

私は、ボーイスカウトを始めて本当に良かったと思っています。スカウト活動で学べたことが野外活動だけでなく日々の生活の役にも立っているからです。救急法は保健の授業で、野草の判別法は理科の授業で、地図の読み方やコンパスの使用法は、地理の授業や修学旅行でそれぞれ私を助けてくれました。ボーイスカウトを通して学んだことは日常生活のあらゆる場面で応用できました。私は、今回菊賞を取得できたことをさらなる励みにして、今後もボーイスカウトを続けたいと思います。そして、ベンチャー隊進級後には富士賞取得に向けてさらなる努力をしていきたいと思っています。

前橋第7団 ボーイ隊 高寺夏樹

菊章を取って思ったことが菊章がボーイの中で最上級にあたるため、自分が教わることから後輩へ教えるということに変わりました。今後は今自分の身に付けている知識を後輩に教え、後輩の菊取得への手伝いをして行きたいです。苦労したことはロービングです。一重つきなどができなく、苦戦していましたが隊長や周囲の方のご指導もあり、今ではロービングが好きになりました。菊章を取って僕はこれからは菊章を胸に付けて行動することに身が引き締まる思いです。苦労したことなどもたくさんありましたが次は隼章や富士章の取得に向けて頑張りたいです。

群馬町第1団 ボーイ隊 田嶋柚斗

私が菊章を取得できたのは、隊のリーダーや隊の仲間、そして両親のお陰です。隊の活動は楽しく、進級するにあたり効率よく課程を進められたと思います。月に一度のキャンプではスカウト技能を高めることに専念できました。又、高萩ジャンボレットと17NSJに班長として参加できました。これからは、菊スカウトとしての誇りを持ち、自分の知識を最大限に生かして活動していきたいです。

松井田第一団 ベンチャー隊 真下晴仁

初めに、この度菊章を頂くことができ、誠にありがとうございます。自分は、中学校在籍時からあまりスカウト活動に参加することができなかったのですが、菊章取得時に「自分がこんな章を頂いて、いいのか」と思っていました。今まで、ボーイスカウト活動を、辞めずに少しずつでも続けてきてよかったと思います。これからは、学校とスカウト活動を両立して他のスカウトの見本になれるようにしていきたいです。

